



◆ 「げんきな子」を目指してがんばっています！

3学期に特に頑張る目標「げんきな子」に向けて、学校全体で取り組んでいます。一部ですが紹介します。

◆ げんきな体をつくろう！ 業間縄跳び



「げんきな体」であるために、寒い時期ですが外でしっかりと体を動かすことができるように、業間縄跳びを行っています。曜日を決めて長縄跳びと短縄跳びと両方にチャレンジしています。

長縄は学級ごとに行っています。「今日は〇回跳ぼう!」と励まし合いながら3分間で跳ぶ回数を増やしています。私は、縄跳びが得意ではありません。きっと

私と同じ思いをしながらドキドキしている子もいるかな、と見ていますが、あたたかい声かけて励ましたり、一緒に喜んだりしている姿を見ると安心します。「なかよくする子」で意識した「認め合い」が実践できる場でもあります。得意でも苦手でも、友達と一緒に体を動かして活動することの楽しさをしっかりと経験してほしいです。

◆ げんきな体のために しっかり食べよう！



元気に過ごすために「しっかり食べる・バランスよく食べる」ことは欠かせません。西小学校の子どもたちは、とてもよく食べます!給食の残菜量(残してしまった量)がいつも飛び抜けて少ない、とてもよく食べてくれてうれしいと、給食センターの方からもいつもほめていただいています。

先日、県の教育委員会の方々が給食の視察に来られました。子どもたちの様子を見て「しっかり食べますね」「なごやかに落ち着いていますね」と言っていただきました。西小の子どもたちは、実はとても頑張っているのだと、あらためて確かめることができました。



また、1月には給食委員児童が中心となって「給食週間」の様々な取組を行いました。(写真は食に関する絵本の読み聞かせを練習しているところです。)食べることは生きること。未来の自分が健康に豊かに生きるためにも、望ましい食習慣を育てていきたいです。



◆ 最後まであきらめなかった 正木山登山(6年)

とても寒かった1月に、6年生は学区の正木山に登山をしました。正木山を守る活動を行っている地域の方も一緒に登ってくださり、桜の記念植樹を行いました。うっすらと道に雪が残る日でしたが、頂上に着くころには汗をかくくらいの運動量でした。見晴らしのよい頂上から西小学校が見えると「おおっ、見えた!」と大喜び。学校に向けて「やっほー」と呼びかけると、時間に合わせて出ていた下学年の友達が手を振ってくれ、6年生もハイテンションでした。地域の方の正木山に対する思いや、それを受け継ぐ若い人がいてほしいという願いを聞きました。その思いに触れ、「いつか桜が咲いたら登って見に来たい」と話す子もいました。

地域で育つ子が、いつかまたこの地域を支えていく日がくるのかなと、感慨深い一日でした。

